

太子町 新たな総合計画策定に向けた 中学生ワークショップ

令和6年11月9日(土)

10年後、20年後の太子町の姿について話し合いました！



*ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場です。

太子町では、「第5次太子町総合計画」の計画年次が来年度(令和7年度)で終了することから、現在、第6次太子町総合計画の策定を進めています。

策定にあたり、将来のまちづくりを担う若者からも意見を聴き取り、より良いまちづくりに繋げていくために、中学生を対象としたワークショップを行いました。

ワークショップは、令和6年11月9日(土)に町立生涯学習センター「太子の森」で行い、7名の参加者がありました。

まちの「いいところ」や「改善したいところ」、「10年後、20年後の太子町はどんな街になって欲しいか その具体的なイメージ」について、二つのグループに分かれて話し合っていました。

◆当日のスケジュール◆

10:00

<<開会>>

- ・開会、本日の内容説明
- ・総合計画、太子町の現況説明
- ・作業手順の説明
- ・自己紹介、発表者選定
- ・ワークショップ

○太子町の「いいところ」、「改善したいところ」の議論

○「10年後、20年後の太子町はどんな街になって欲しいか。その具体的なイメージ。」の議論

- ・各班の発表、好評

12:00

<<閉会>>



グループ別ワークショップ



各班の発表

◆ワークショップのまとめ◆

太子町の「いいところ」、「改善したいところ」

いいところ		改善したいところ	
自然	自然が豊か 二上山に登れる 落ちついた雰囲気 緑が多くて自然がたくさんある 景色がきれい ハイキングする人がいる 温泉の裏の川にホテルがある	自然	虫が多い
		交通	坂が多い 自転車で移動がきつい ときどきガタガタな道がある バスの本数が少ない 道路せまい 車が多い
産業	みかんやぶどうとかが多くつくられている 果物がおいしい 温泉がある 観光客が来る	娯楽	遊べる所が少ない 遊べる施設が少ない 都内の方へ行かないと遊べない 都市部から少し遠い 道にゴミが落ちていたときがある 若い人にウケる観光地がない 公衆トイレが少ない イベント少ない 町が盛り上がるイベント等があまりない
コミュニティ	挨拶してくれる人がいる 犯罪が少なく、安心して住める 優しい人が多い 活発な子供が多い 通りすがりに人に野菜をもらった		
娯楽	図書館が大きい 和みの広場等の遊べる所がある	買い物	買い物をする所が少ない コンビニが少ない スーパーなどが1カ所に集まっている 買い物が不便 コンビニやスーパーなどが遠い お店が少ない
イベント	祭りが定期的にある だんじりが賑やか		
歴史・文化	叡福寺等の寺がある 聖徳太子の墓など、歴史的なものがたくさんある 歴史的な建物が多い	飲食	飲食店が少ない チェーン店が少ない
		その他	大阪府内の人気最下位 自習室あんまり集中できない 兵庫県の太子町に負けている 不審者が多い

10年後、20年後の太子町はどんな街になって欲しいか その具体的なイメージ

どんな街	イメージ	どんな街	イメージ
楽しい町	祭りでにぎわう町 さまざまなイベントのある町 規模が大きく、楽しい祭りをする 新たなイベントをしている 参加して楽しめるまち	若い人（子供）が多い町	教育を受けやすい 教育にお金をかける 家庭への支援がある PCのスペック低い 遊ぶ場所が多い（大きい） 学校に（クローム）充電するやつがない 遊べて生活に不便がないまち 大きな遊び場所（遊園地とか）がある町
医療	大きめ病院があるまち 医療や福祉があるまち		チェーン店・カラオケ等を町内に作る 町内にイオンを作る バスをめぐらせる 遊ぶ場所にバスで行ける町
交通	便利な町 移動が不便でない町 交通が便利な町 住みたいと思えるような町 飲食店を増やしたり、誰に対して優しく接する 町内に駅が出来る 坂少なくする 公共の移動する乗り物増やす バスの本数が多い。 バスや電車の本数を増やしたり、コンビニやスーパーなどを増やす 駅をもう1つ増やしてほしい	学生が遊ぶのに移動をしなくていい町	
		学生と町民がつながる町	文化祭をもっとおもしろく 学校の文化祭を町民がこれるようにする 駄菓子屋さんがある
		お店	イオンモールがほしい 電気屋さんがほしい（ゲームが買いたい）
あと1万人人口がほしい	住宅がふえる 自主財源がふえる 公園ふえる まつり、イベントがふえる 太子町に移住した人に何か特典をあげる	教育	保育所・幼稚園が多い 給食費が無料（小・中&幼）